

# 2026年3月期 決算補足説明資料

---

林兼産業株式会社

2026年5月15日

# 目次

2026年3月期実績	
連結損益計算書の概要	・・・ 2
セグメント別の売上高・営業利益	・・・ 3
連結貸借対照表の概要	・・・ 4
連結キャッシュ・フロー計算書の概要	・・・ 5
業績の推移	・・・ 6
四半期連結業績の推移	・・・ 7
セグメントの状況	・・・ 8-11
連結損益計算書	・・・ 12
売上高・利益計画	・・・ 13
配当の状況	・・・ 14

# 連結損益計算書の概要

おいしさを  
生きるちからに。

(単位：百万円)

	2025年3月期	2026年3月期			
		実績	前年増減	当初計画	当初計画増減
売上高	49,267	45,586	▲3,681	48,000	▲2,413
営業利益	1,076	1,316	240	950	366
経常利益	1,363	1,673	309	1,150	523
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,055	1,275	219	800	475

## 前期との主な変動要因

売上高	養魚用飼料の販売数量減少などにより減収
営業利益	自社ブランド「霧島黒豚」の農場肥育成績改善などにより増益
経常利益	営業利益の増加により増益

# セグメント別の売上高・営業利益

おいしさを  
生きるちからに。

(単位：百万円)

	2025年3月期	2026年3月期			
		実績	前年増減	当初計画	当初計画増減
売上高	49,267	45,586	▲3,681	48,000	▲2,413
食品事業	22,399	22,417	18	22,960	▲542
飼料事業	26,830	23,163	▲3,666	25,000	▲1,836
その他の事業	38	5	▲33	40	▲34
営業利益	1,076	1,316	240	950	366
食品事業	463	846	383	1,150	▲303
飼料事業	1,661	1,541	▲120	930	611
その他の事業	27	3	▲24	30	▲26
消去又は全社	▲1,076	▲1,074	2	▲1,160	85

# 連結貸借対照表の概要

おいしさを  
生きるちからに。

(単位：百万円)

	2025年3月期末	2026年3月期末	
			前年増減
流動資産	15,325	14,880	▲444
固定資産	12,307	13,355	1,048
資産合計	27,632	28,236	603
流動負債	10,665	9,832	▲833
固定負債	5,175	4,835	▲339
負債合計	15,841	14,668	▲1,172
純資産合計	11,791	13,568	1,776
負債純資産合計	27,632	28,236	603

# 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

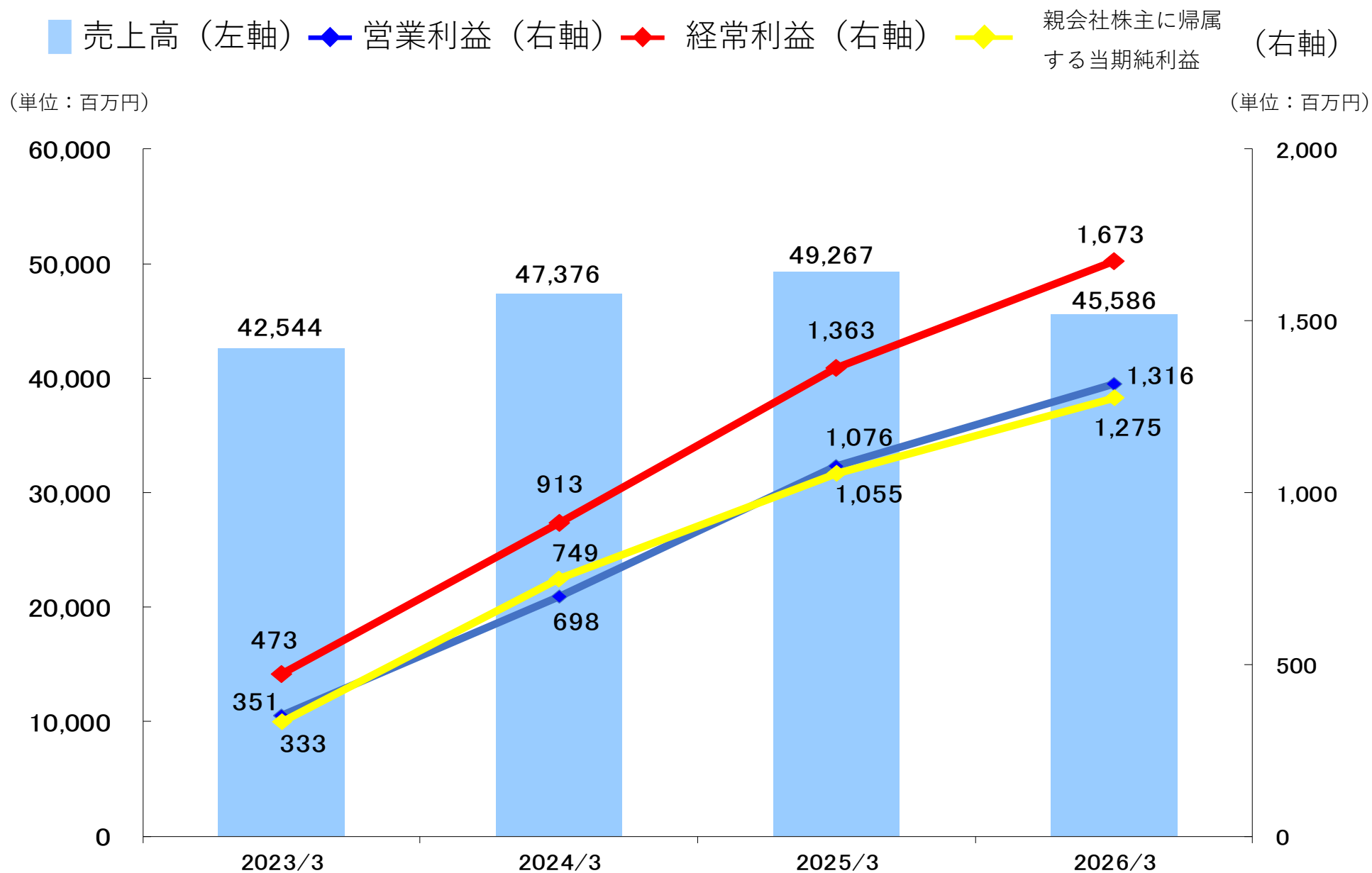
おいさを  
生きるちからに。

(単位：百万円)

	2025年3月期	2026年3月期	
			前年増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,114	714	▲399
投資活動によるキャッシュ・フロー	885	▲638	▲1,524
フリー・キャッシュ・フロー	1,999	76	▲1,923
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,355	▲1,273	82
現金及び現金同等物の増減額	644	▲1,194	▲1,838
現金及び現金同等物の期首残高	2,501	3,146	644
現金及び現金同等物の期末残高	3,146	1,951	▲1,194

# 業績の推移

おいさを  
生きるちからに。



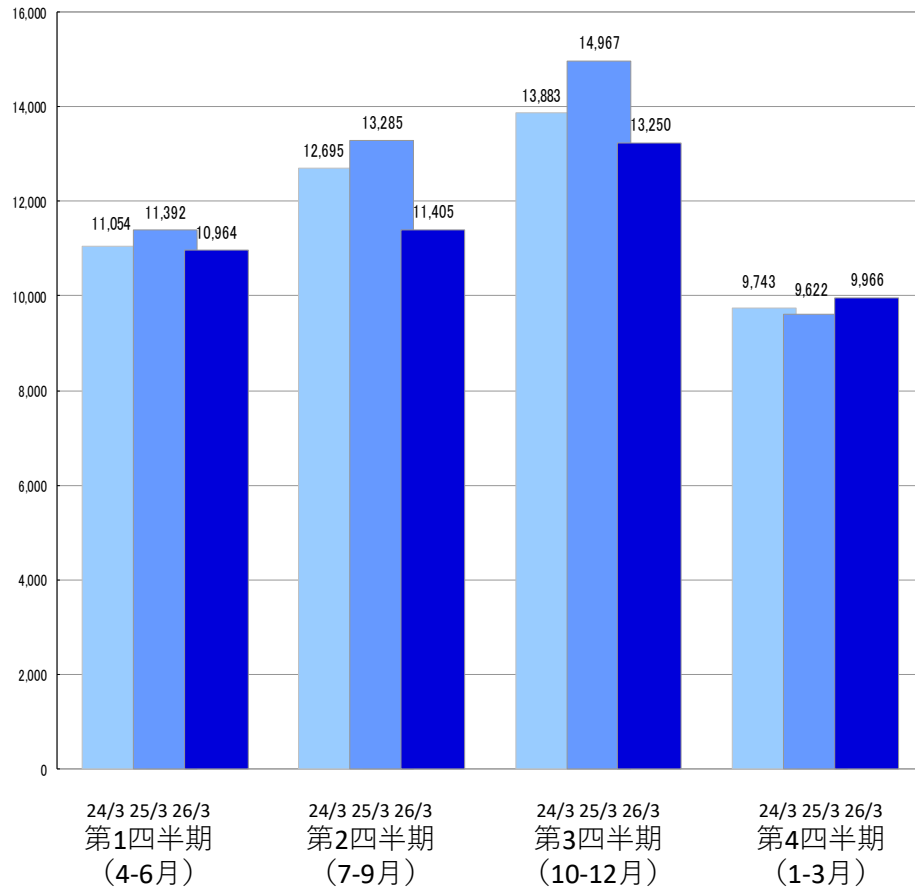
# 四半期連結業績の推移（売上高・営業利益）

おいしさを  
生きるちからに。

## 四半期売上高の推移

■ 2024年3月期 ■ 2025年3月期 ■ 2026年3月期

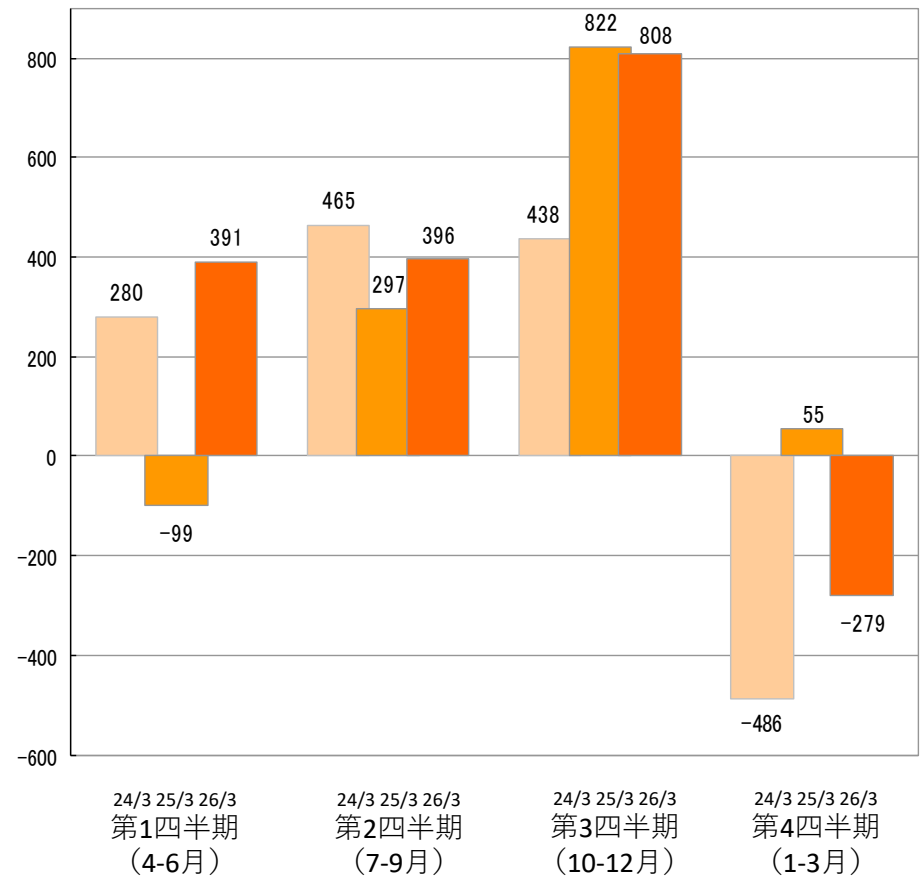
(単位：百万円)



## 四半期営業利益の推移

■ 2024年3月期 ■ 2025年3月期 ■ 2026年3月期

(単位：百万円)



# セグメントの状況（食品事業）

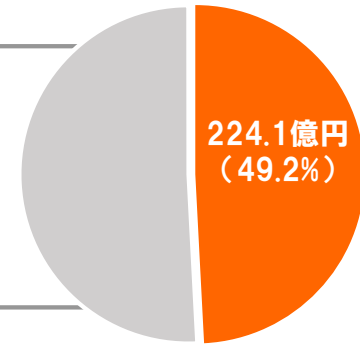
おいしさを  
生きるちからに。

概況：豚肉の販売数量が増加したことなどにより増収、「霧島黒豚」の農場肥育成績改善などにより増益。

食品事業

売上高 224億17百万円（前期比 0.1%増）

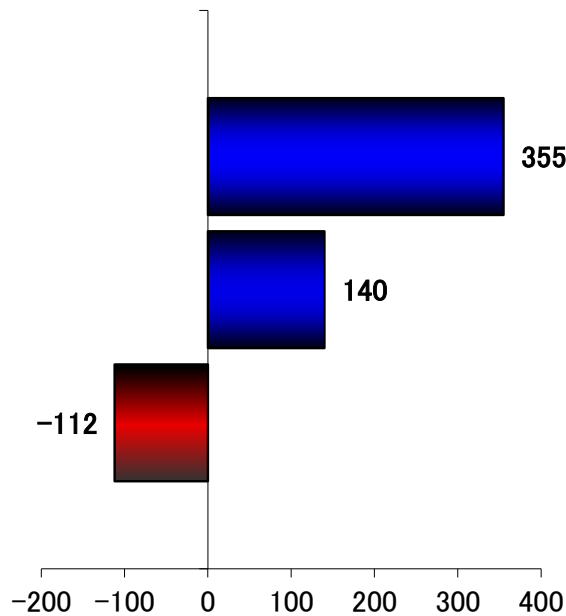
営業利益 8億46百万円（前期比 82.7%増）



## 営業利益の増減要因

営業利益の増加 3億83百万円

(単位：百万円)



霧島黒豚の農場肥育成績改善など

豚肉や食肉加工品および水産加工品の値上げに伴う収支改善

製造費および販管費の増加など

霧島黒豚入り魚肉ソーセージ販売開始



# セグメント施策の進捗状況（食品事業）

おいしさを  
生きるちからに。

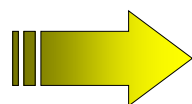
## 食品事業

### 施策

### 状況

#### 〈機能食品部門〉

機能性素材の海外強化  
新規機能性素材の開発



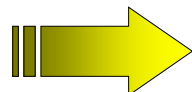
- ・4月にハラル認証取得、タイ向けエラスチンが販売好調
- ・脳機能改善素材「ボケエキス」25年10月上市

#### 〈加工食品・食肉部門〉

農場肥育成績の改善

- ・斃死率の改善  
安久農場 前期比 9.1% 改善  
御池農場 前期比 1.2% 改善

自社ブランドの展開



- ・霧島黒豚入り魚肉ソーセージの販売開始  
(量販店、ふるさと納税、ギフトにて展開)
- ・マレーシアにて回転寿司チェーン向けハラル対応和菓子の販売開始
- ・大手コンビニ向け具材原料の伸長(前期比 数量145%増)
- ・ふるさと納税市場の販売拡大(前期比 売上高108%増)
- ・配食会社PB商品の販売開始

加工食品の海外開拓

販売チャネルの多角化

介護食 法人向け

# セグメントの状況（飼料事業）

おいしさを  
生きるちからに。

概況：養魚用飼料の販売数量減少などにより減収減益。

飼料事業

売上高 231億63百万円 (前期比 13.7%減)

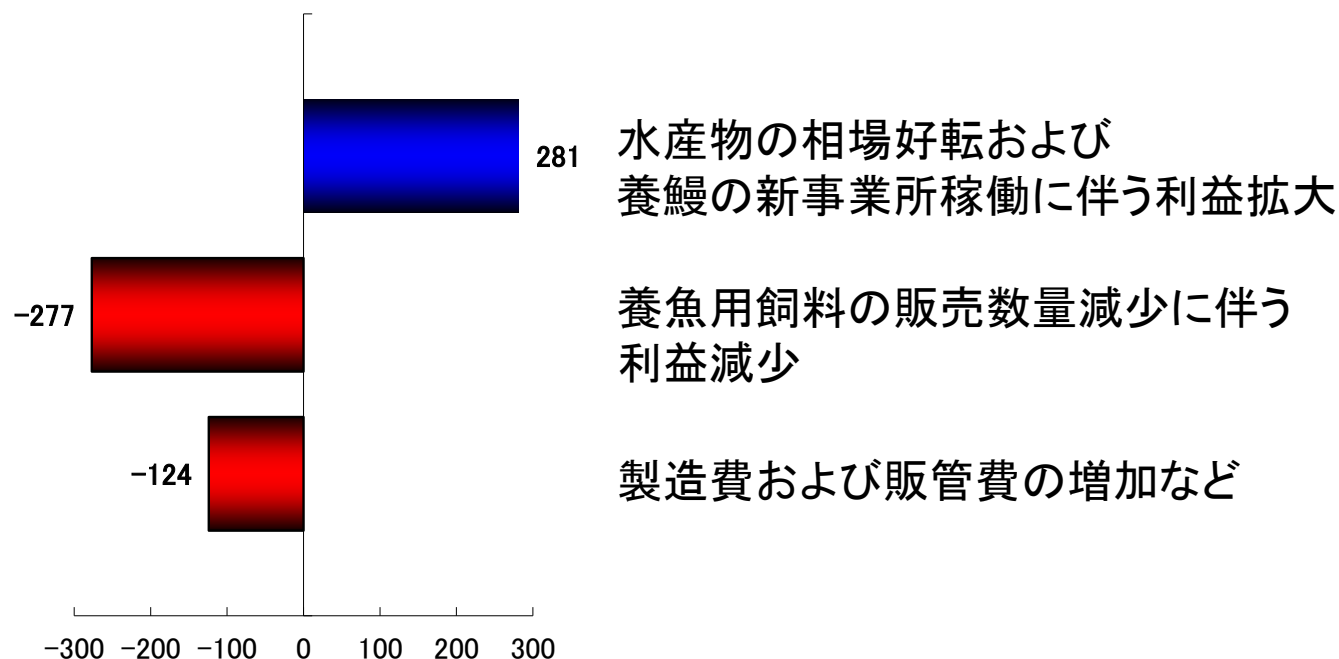
営業利益 15億41百万円 (前期比 7.2%減)

231.6億円  
(50.8%)

営業利益の増減要因

営業利益の減少 ▲1億20百万円

(単位：百万円)



有限会社桜林養鰻 宮崎事業所



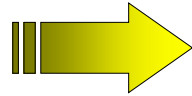
# セグメント施策の進捗状況（飼料事業）

## 飼料事業

### 施策

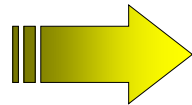
### 状況

養魚用飼料の  
国内・海外へ販売拡大



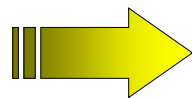
- ・国内 ブリの養殖尾数減少により販売数量減少
- ・海外 養殖魚価格低迷により販売数量減少

生産性向上



- ・生産アイテムの集約・削減およびエネルギー原単位10%改善による生産性向上

難治性魚病の  
研究と生産者サポート



- ・業界トップクラスの魚病研究所による難治性魚病の研究と獣医師による感染拡大防止を目的とした訪問診療を実施  
(主な診療内容)
- ・トラフグのヤセ病対策(特許取得)
- ・真鯛のエドワジエラ症対策(特許申請中)
- ・ブリ類のミコバクテリウム症対策(実証実験中)

# 連結損益計算書

おいさを  
生きるちからに。

(単位：百万円)

	2025年3月期		2026年3月期		前年増減	
	実績	売上高比	実績	売上高比	実績	売上高比
売上高	49,267	100.0%	45,586	100.0%	▲3,681	
売上原価	43,605	88.5%	39,448	86.5%	▲4,157	▲2.0%
販売費及び一般管理費	4,586	9.3%	4,821	10.6%	234	1.3%
営業利益	1,076	2.2%	1,316	2.9%	240	0.7%
受取配当金	125		124		▲0	
その他	288		362		74	
営業外収益合計	414		487		73	
支払利息	98		103		4	
その他	28		27		▲0	
営業外費用合計	126		131		4	
経常利益	1,363	2.8%	1,673	3.7%	309	0.9%
特別利益合計	437		87		▲349	
特別損失合計	139		67		▲71	
税金等調整前当期純利益	1,662		1,693		31	
法人税等合計	606		417		▲188	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,055	2.1%	1,275	2.8%	219	0.7%

# 売上高・利益計画

おいしさを  
生きるちからに。

(単位：百万円)

	2025年3月期実績	2026年3月期実績	2027年3月期計画
売上高	49,267	45,586	48,500
食品事業	22,399	22,417	21,974
飼料事業	26,830	23,163	26,520
その他の事業	38	5	5
営業利益	1,076	1,316	1,000
食品事業	463	846	816
飼料事業	1,661	1,541	1,312
その他の事業	27	3	2
消去又は全社	▲1,076	▲1,074	▲1,132
経常利益	1,363	1,673	1,200
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,055	1,275	1,200

# 配当の状況

おいさを  
生きるちからに。

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 25.00 <small>(普通配当15.00) (特別配当10.00)</small>	円 銭 25.00 <small>(普通配当15.00) (特別配当10.00)</small>	百万円 211	% 20.3	% 1.9
2026年3月期	—	—	—	43.00	43.00	351	28.0	2.8
2027年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00		30.6	

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

IR お問い合わせ先 林兼産業株式会社 経営管理本部 総務部 TEL 083-266-0210  
IR サイト <https://www.hayashikane.co.jp/ir/>

「生きる力」を生み出す食糧品メーカーである林兼産業は  
食の可能性をひろげる商品を生み出すことで  
誰もが幸せに生きられる未来をつくるために活動します。

おいしさを、生きるちからに。

